

社外研修及び講習受講報告書

提出日	2025年 7月 7日 (月)
所属及び役職	
氏名	
開始日時	2025年 7月 2日 (水) 11:00~
終了日時	2025年 7月 4日 (金) 20:00頃
研修名	首都圏キット利用協同組合・沖縄県トラック協会 意見交換会
研修会場	九州沖縄トラック研修会館 5F研修室
講師名	新城会長 (沖縄トラック協会) 平安山様 (浦添市議員)

研修内容 (概要) 及び職場への落とし込み
<p>【1日目意見交換会】</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none">伊藤理事長 (首都圏キット利用協同組合) より現状の首都圏キットの説明 <p>-----</p> <p>(現状の加盟数367社済み。沖縄とも今後連携取りたい)</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none">「GW (ゲートウェイ) 2050プロジェクト」について 平安山議員より <p>-----</p> <p>GW2050 PROJECTS推進協議会は、経済界が中心となり、基地返還予定を有する</p> <p>-----</p> <p>那覇市、浦添市、宜野湾市と連携した取り組みとして2024年8月に発足。</p>

※足りない場合は裏面へ

社長	取締役	取締役	役員	事業部	所属長

沖縄の課題として「低所得水準」「こどもの貧困」「交通渋滞」「離島の過疎化」

・低所得水準…全国と比較して7割にとどまる所得水準2024年→254万 2050年→624万目標

・交通渋滞…年間1,455億相当の経済機会損失 観光客による事故や居住エリアが郊外へと

広がり、通勤・通学による自家用車の利用が増加し、交通渋滞が深刻化している。

沖縄型人材育成モデルについて

・グローバルな沖縄の実現に向けて、県内で日本語と並んで英語が日常的に使える社会

づくりや、外国人材が沖縄で活躍できる環境づくりを進めていく予定

その中でも台湾と沖縄は地理的にも近く、現在でも人的往来や経済などを含めた民間交流

を頻繁的に行い、人口2300万人と台湾と同じ島しょ地域で課題を共有しながら、GW2050

で整理した新たな産業の発展を見据え、観光や、経営人材・グローバル人材の育成・誘致

などについて連携を図っている。

平安山議員…26歳の若さで浦添市の市議会議員として奮闘中、前向きな性格や浦添市を

良くしていきたい気持ちが伝わりすごく刺激になりました。

沖縄県での海上輸送について

・現状の輸送はコンテナによるトレーラー輸送がメイン

域外への出荷量が少ないため、安定した貨物量の確保が難しく、輸送コストの負担が大きい

行きと帰りで荷物の量が偏るのも課題の一つ